

国立研究開発法人 量子科学技術研究開発機構
放射線医学研究所 共創推進部 人財・交流課
(旧 量子生命・医学部門 人材育成センター)

令和6年度 第125回・第126回・第127回・第128回

「放射線看護課程」募集要項

1. 目的

本課程は、放射線診療に関係する看護師が、放射線、放射線の人体への影響、放射線の防護、また、放射線診療患者の看護についての基礎知識を習得し、放射線について理解を深め、放射線に正しく対処することで、放射線看護の向上を図ることを目的としています。

2. 対象者

放射線診療に従事、または従事しようとする看護師または保健師。

3. 募集人員、研修期間及び申込期間

回数	募集人員	研修期間（5日間）	申込開始日	申込締切日*
第125回	各 24名	令和6年 8月 5日(月)～ 8月 9日(金)	4月 1日(月)	6月19日(水)
第126回		令和6年 9月 9日(月)～ 9月13日(金)		7月24日(水)
第127回		令和6年 11月11日(月)～ 11月15日(金)		9月25日(水)
第128回		令和7年 1月20日(月)～ 1月24日(金)		12月 4日(水)

*応募状況により、申し込み締切日を早めさせていただく場合がございます。

当機構 HP「研修生募集」の案内をご確認下さい。

※諸般の事情により、開催内容や日程等が変更もしくは開催中止になる可能性があります。変更の場合には Web に掲示するとともに、既に申し込まれた方には電子メールにてお知らせします。

※書類提出のお願いにつきまして

本課程で一部の実習において個人管理登録票のご提出があれば、装置の操作が体験できます。尚、ご所属施設で放射線業務従事者登録をされていない方、または個人管理登録票をご提出頂けなかった方につきましては、該当装置の体験はできませんが、実習で必要なことを学んで頂く上で全く支障はございません。

4. 実施場所

〒263-8555

千葉県千葉市稲毛区穴川4丁目9番1号

国立研究開発法人 量子科学技術研究開発機構

放射線医学研究所 共創推進部 人財・交流課 研修棟 (旧 量子生命・医学部門 人材育成センター)

[交通：JR総武線稲毛駅東口より徒歩約10分]

5. 研修科目

別記 時間表のとおり

6. 受講料（予定）

50,000円（消費税込。銀行振り込みで納付）

7. 受講申込み

(1) 当機構HP 《[研修課程 Web 申込フォーム](#)》よりお申し込みください。

<https://www.nirs.qst.go.jp/information/training/invitation/webentry/index.php>



※Webでお申し込みができない場合は下記メールアドレスまでご連絡をください。

E-mail kenshu@qst.go.jp

※ 以下の点にご注意下さい。

- E-mail アドレスは添付ファイルの受信可能なもの（PC・スマートフォン等）をご記入下さい。ドメイン指定受信をされている場合には、@qst.go.jp のドメインを受信できるよう、設定をお願いします。
- 控えとして《お申し込み内容の確認》画面を各自で印刷し保管して下さい。
- 《申し込む》ボタンを押してお申し込みが完了すると前画面の取り戻しはできません。
- 自動送信メール《「第〇〇回放射線看護課程」受講申し込みを受け付けました》が届かない場合は、下記「お問い合わせ先」までご連絡をお願いします。

(2) 同一組織から複数名申し込まれる場合でも、まとめてのお申し込みは受け付けいたしませんので、申込者ごとに《Web 申込フォーム》への入力をお願いします。また、推薦順位がある場合には《受講理由》欄へ《推薦順位〇位》と記入して下さい。

8. 受講決定と通知

(1) 申込者多数の場合には厳正な選考の上、受講者を決定させていただきます。

(2) 研修開講日の原則3週間前までにご本人（および所属長）宛に結果を郵送します。また、受講に必要な書類を同封します。研修開講日の3週間前を経過後も結果通知と書類が届かない場合は、下記「お問い合わせ先」までご連絡下さい。

(3) 受講決定後でも社会通念上不適当と認める事由がある場合には、受講決定を取り消すことがあります。

9. 修了証書の授与

所定の研修時間を履修された方には、修了証書を授与します。

10. 宿泊施設の利用

(1) 申し込み時に、当機構の宿泊施設（個室）利用の有無を選択の上、ご利用を希望される方は、チェックインおよびチェックアウトの希望日をご記入下さい。

- 宿泊利用可能な最長期間は、研修開講日前日15時から閉講日翌日の朝9時までです。
- 部屋数に限りがありご希望に添えない場合がありますので、予めご了承ください。

(2) 宿泊施設に食堂はありません。昼食は重粒子治療推進棟1F食堂のご利用が可能です。朝食・夕食は近隣のコンビニ、レストラン等をご利用ください。

(3) 宿泊施設、機構敷地内は全面禁煙ですので、ご協力をお願いいたします。

(4) 宿泊料金（予定、宿泊する棟により料金が異なります）

泊数	宿泊料金（消費税込）
4泊 5日	7,700円 または 8,100円
5泊 6日	9,100円 または 9,600円
6泊 7日	10,500円 または 11,100円

11. 受講取り消しと返金

- (1) 応募を取り消される場合は、お早めに下記「お問い合わせ先」までご連絡下さい。
- (2) 受講決定通知後の申込の取り消しには「辞退届」の提出が必須となります。なお、研修開講日2週間前を経過して取り消される場合には、原則、受講料を全額ご請求させていただきますので、予めご了承ください。
- (3) 一旦納付された受講料は、当機構の都合で研修を中止する場合を除き、原則返却致しません。

12. お問い合わせ先

〒263-8555

千葉県千葉市稲毛区穴川4丁目9番1号

国立研究開発法人 量子科学技術研究開発機構

放射線医学研究所 共創推進部人財・交流課（旧 量子生命・医学部門 人材育成センター）

Tel 043-206-3048（ダイヤルイン）

E-mail kenshu@qst.go.jp

お申し込みにおける個人情報の取り扱いについて

お申し込みの際にご記入いただきました氏名、住所等の個人情報は、当機構の個人情報保護規程に基づき厳重に取り扱い、下記の利用目的以外では一切使用致しません。

- ①受講生への緊急連絡のため
- ②講師への情報提供のため（職務内容、専門性など）
- ③研修終了後のフォローアップのため
- ④その他研修業務の遂行のため

共創推進部が取り扱う皆さまの個人情報に関する問い合わせ先

国立研究開発法人 量子科学技術研究開発機構

放射線医学研究所 共創推進部 人財・交流課 個人情報取扱管理担当

E-mail hrdc-nirs@qst.go.jp

Fax 043-251-7819

令和6年度(第125回～第128回) 放射線看護課程 時間表

日程: 第125回 令和6年8月5日(月)～8月9日(金)
 第126回 令和6年9月9日(月)～9月13日(金)
 第127回 令和6年11月11日(月)～11月15日(金)
 第128回 令和7年1月20日(月)～1月24日(金)

実施: 共創推進部 人財・交流課

場所: 研修棟講義室2、3他

1 日目 (月)	9:00 - 9:40	I 9:45 - 10:50	II 11:00 - 12:00	III 13:00 - 14:20	IV 14:30 - 15:00	V 15:10 - 16:10	VI 16:20 - 17:00
	ガイダンス・等 開講式	放射線の基礎知識	放射線による人体への影響	放射線治療の基礎	重粒子線治療	デモ: 目で見る放射線 実習室3	施設見学: 重粒子線棟
2 日目 (火)	9:00 - 10:20	I 9:00 - 10:20	II 10:30 - 12:00	III 13:00 - 14:10	IV 14:20 - 15:30	V 15:40 - 17:00	
	医療被ばくと職業被ばく	看護における医療放射線防護の実際	放射線療法を受ける患者の看護(1)	放射線療法を受ける患者の看護(2)	放射性医薬品について		
3 日目 (水)	9:00 - 10:20	I 9:00 - 10:20	II 10:30 - 12:00	III 13:00 - 14:20	IV 14:30	IV 14:40 - 17:00	
	汚染検査と除染 - RIとPETの現場 - RI・PET (9:00 - 9:45) 実習 (9:50 - 10:20)	画像診断(1) - CT, SPECT, PET - 核医学治療	放射線診断での看護	実習説明	実習: 放射線の性質と防護 実習室3		
4 日目 (木)	9:00 - 9:40	I 9:00 - 9:40	II 9:50 - 12:00	III 13:00	IV 13:10 - 15:30	IV 15:40 - 17:00	
	看護師としての原発事故対応と緊急被ばく医療	グループワーク: 放射線看護	実習説明	実習: X線撮影時の被ばく 実習室1		施設見学※ ①画像診断棟 最新PET室 ②緊急被ばく医療施設 (15:40-16:15、16:25-17:00)	
5 日目 (金)	9:00 - 9:40	I 9:00 - 9:40	II 9:50 - 12:00	III 13:00 - 15:00		IV 15:10 - 15:50	
	画像診断(2) - MRI -	IVRでの看護	放射線診療患者のメンタルケア	アポンスケット式 閉講式 記入等			

注) 時間表は随時見直されておりますので若干の変更があることをお含みおき下さい。